

日本財団助成事業「わくわくサンゴ石垣島」サンゴ学習プログラム

白保魚湧く海保全協議会 作成

「白保の暮らしとサンゴ礁」に関する授業

■概要

サンゴとサンゴ礁の違いや、何故、サンゴが大切なのかについて、サンゴの生態や海の生き物との関係、石垣島の伝統的な暮らしとサンゴ、サンゴ礁の関わりについてパワーポイント等を使用して解説する。

・時間 45分～90分

(時間に応じて、クイズやゲームなどを交えた学習やDVDの視聴により、より深く学ぶことも出来ます)

■目的

- ・サンゴ礁域に暮らす子どもたちが、自身の暮らす島の自然（サンゴ、サンゴ礁）への理解を深めるきっかけを提供する。
- ・身近な暮らしと自然（サンゴ）とのつながりを伝え、自然に対する親近感を高める。
- ・サンゴ礁環境の価値とその危機、島の暮らしとの関わり等の概要を知り、自然と調和した暮らしのあり方を考える調べ学習等の導入とする。

■背景

サンゴ礁の海に囲まれた石垣島。しかし、実はそこに暮らす子どもたちは、あまり海と接する機会がありません。世界的に見ても貴重な石垣島のサンゴやサンゴ礁について、また、深く島の暮らしと結びついたサンゴやサンゴ礁の利用に関する知恵や文化を学ぶ機会を提供することが、島に対する誇りや愛着の醸成や、環境保全への関心の喚起に有効です。

■教材

- ・白保の暮らしとサンゴ礁 パワーポイント
- ・白保のサンゴ礁／白保の暮らしとサンゴ礁 テキスト
- ・DVD サンゴ礁とともに生きる
- ・ワークシート

■進め方

しらほサンゴ村のレクチャー室において、パワーポイントを活用したレクチャーを実施する。子どもの学年や学習の状況に応じて、クイズ形式やパズル、ゲームなどを交え楽しく学ぶ工夫をする。

授業時間に応じて、DVD の視聴を行う。まとめは、テキストをもとにワークシートを完成させる形で実施する。

■まとめ

“サンゴ”と“サンゴ礁”石垣島に暮らしていると良く目にしたり、耳にしたりする言葉ですが、正しく理解することで色々な世界が見えてきます。

海は、海人さんやダイビングショップなど特定の人たちだけに関わりのある場所ではなく、長い歴史の中で島の先人が多様にその恵みを利用し、サンゴ礁文化と呼ばれる豊かな文化を生み出してきました。

現在、オニヒトデや赤土問題、温暖化などを要因とするサンゴの白化による環境の劣化が問題になっていますが、サンゴやサンゴ礁についてしっかりと学ぶことで、何故、保全が必要かについての気づきを提供します。

○白保の暮らしとサンゴ礁

